



【No.8】 2025年11月14日発行：宝塚医療生協組合員活動委員会 0797-69-6121

20年以上続いています♪【鹿塩支部】

地域の顔見知りだった方々が手芸という同じ趣味を通じて班会をつくり、今も毎週集まって作品を作りながらおしゃべりを楽しんでいます。以前鹿塩に本部事務局があったときに手芸班が誕生し、良元センターCoCoLoが出来てからは班員の数も増えたため、午前と午後に手芸班とおしゃべり班の2つの班になりました。



今では皆さんお弁当を持参して10時～14時まで班活動をしています。テディベアやクリスマスの飾りを作ったり、刺し子をしたりと、協力して作品づくりをしています。先日は、組合員交流集会で余った万華鏡のセットを本部から購入し、あーでもないこーでもないと言いながら作りました。これからも長く活動していきたいと思います♪

オール近畿アクションに参加して【仁川支部】

11月1日、オール近畿アクションが大阪なんば御堂筋ホールで開催され、約200名の参加がありました。私は今回の集会に参加して、“大変なこと”が起こっていることを知りました。

- ① 病院の赤字 ➡ 病院の統廃合
- ② 物価高・人件費増 ➡ 診療介護費追従無し
- ③ 骨太の方針(医療改悪) ➡ ベッド数削減
- ④ 医療負担増 ➡ 受診控え
- ⑤ 増やさない医療費 ➡ 増やす防衛費



①～⑤について、データに基づいてわかりやすく説明され、その実例を大阪、滋賀、京都の医療機関からの発表がありました。この集会で、これらの削減・統廃合は、私たちの身近で起こっている【インフラの解体】と同じでは？と思いました。今回私は宮本理事と出席しましたが、次回はもっと多くの方に実情を知ってもらいたいと感じました。また偶然、砂盛元理事長、岡本元常務とお会いし短時間でしたが歓談できました。

